

新体育館に関する特別委員会会議録

○日 時 令和3年3月22日（月） 本会議終了後

○場 所 第一・第二委員会室

○協議事項

新体育館建設事業の総事業費について

○出席委員

委員長	永田	公由	君	副委員長	山口	恵子	君
委員	丸山	寿子	君	委員	樋口	千代子	君
委員	赤羽	誠治	君	委員	平間	正治	君
委員	小澤	彰一	君	委員	篠原	敏宏	君
委員	中野	重則	君	委員	横沢	英一	君
委員	西條	富雄	君	委員	青柳	充茂	君
委員	古畑	秀夫	君	委員	牧野	直樹	君
委員	柴田	博	君	委員	中村	努	君

○欠席委員

なし

○説明のため出席した理事者・職員

副市長	米窪	健一朗	君
市民交流センター・生涯学習部長	赤津	光晴	君
新体育館建設プロジェクトリーダー	田下	高秋	君
新体育館建設プロジェクトサブリーダー	佐々木	高史	君
スポーツ推進係長	高谷	和則	君
新体育館建設プロジェクト主任	中田	健太郎	君

○説明のため出席した参考人

明豊ファシリティワークス（株）			
常務取締役 技術本部長	木内	芳夫	君
PM本部 副部長	石坂	修一	君

○議会事務局職員

事務局長	小松	秀典	君	事務局次長	赤津	廣子	君
------	----	----	---	-------	----	----	---

午後1時15分 開会

○委員長 本会議終了のお疲れのところ、ご苦労さまです。ただいまから新体育館に関する特別委員会を開会いたします。

本日の委員会は委員全員が出席をしております。この際申し上げます。本日の委員会に参考人として、明豊ファシリティワークス株式会社の木内芳夫さん、石坂修一さんに出席していただいておりますので、御了承願います。また、発言に際しては、委員、職員ともにマイクを使用していただきますようお願いを申し上げます。

それでは、審査に入る前に理事者から挨拶を受けることといたします。

理事者挨拶

○副市長 本議会終了後、委員会を開催いただきまして、大変ありがとうございます。お手元に差し上げてございますとおり、新体育館の建設事業が完成を迎えようとしております。この間の特別委員会の委員の皆様初め、幾多の皆様から大変お世話になりました。改めて厚く御礼申し上げるところでございます。

本日につきましては、建設事業を完了し、総事業費が確定する段階に入りましたので、御報告を申し上げます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○委員長 それでは、協議事項に入ります。

新体育館建設事業の総事業費について

○委員長 新体育館建設事業の総事業費について説明を求めます。

○スポーツ推進課長 よろしく願いいたします。新体育館建設事業の総事業費についてでございます。1番、趣旨といたしまして、本建設事業につきましては、平成27年9月に開催いただきました新体育館に関する特別委員会におきまして、建設することを決定いただきました。その後、平成29年2月に開催いただきました新体育館に関する特別委員会におきまして、総事業費の目安として38億2,600万円という金額を了承いただき、事業を進めてまいりました。本年度で全ての事業が完了いたしますので、総事業費につきまして御報告させていただくものでございます。

2番、内容につきましては、後ほど別紙1で説明させていただきます。

3番、経過といたしまして、平成30年11月5日に実施設計・施工を一括で発注させていただき、契約を締結させていただきました。その工事が昨年11月25日に無事竣工しました。また、当初から市内発注枠として分離をしておりました駐車場の外構工事につきましても、本年2月26日に竣工しているものでございます。

4番、今後の対応といたしまして、4月1日に開館し、4月17日に竣工式典を実施することとしております。

それでは、おめくりいただきまして、別紙1をお願いいたします。上段、新体育館建設事業総事業費ということで、令和3年3月18日現在でございます。項目ごとに年度ごと説明させていただきます。

一番左側、平成28年度につきましては、測量等の委託を行いまして、1,200万円余。また、CM委託費につきましては、2,100万円余ということで、この段階で事業計画を策定させていただきました。平成28年度の合計が

3,400万円余となっております。

以降、各年度CM委託費につきましては、平成29年度が3,000万円余、平成30年度が3,200万円余、令和元年度が2,100万円余、令和2年度が1,600万円余ということで、この事業に関しまして、事業計画、基本設計、実施設計、施工段階と、全ての段階におきまして支援をいただいたものでございます。

続きまして、平成29年、用地費及び用地に伴います移転補償費等で2億8,000万円余、基本設計に3,000万円余、CM委託費を合わせまして、3億4,400万円余を執行させていただきました。

平成30年度につきましては、引き続き用地補償費で1億3,500万円余、実施設計が2,000万円余、合計で1億9,500万円余。

令和元年度につきましては、実施設計が2,500万円余、本体工事費として11億3,000万円余、合計12億100万円余を執行させていただいております。

令和2年度につきましては、本体工事費15億6,900万円余、外構工事費9,600万円余、備品購入費1億4,900万円余、合計で18億5,300万円余となりまして、5年間の総事業費が合計欄の一番下となります。36億2,841万3,000円余ということで、平成29年2月17日に総事業費の上限の目安としてお示しをいたしました38億2,600万円余に対しまして、1億9,700万円余の事業費を抑制して、無事竣工することができます。

なお、備品購入費につきましては、本年1月以降、各種テスト大会を実施する中で、不足する備品等が判明しているため、今年度予算内で不足するものを購入しております。その関係で、最終的な確定額は決算時点で確定いたしますが、おおむね1億4,900万円余の範囲内で実施されるものと御承知おきいただければと思います。

下段の表につきましては、支出に伴います財源の内訳となっております。国の交付金が合計で2億4,100万円余、県の交付金が1億2,700万円、起債が、合併特例債等全ての起債を含めまして29億2,400万円余、市単独事業、一般財源につきましては3億3,600万円余という形の総事業費となっております。

以上、御報告をさせていただきます。

○委員長 それでは、ただいま報告をいただきました総事業費につきまして、御質問のある方はお願いいたします。

○柴田博委員 説明があった中で、施設負担金等とあるのですが、これはどんな支出でしょうか。

○スポーツ推進課長 主は上水道に伴いますメーターの負担金であるとか、下水道に伴います敷地面積に応じた受益者負担金となっております。

○柴田博委員 その施設負担金と電柱移転補償とCM委託費を一緒にして、小計みたいな形で書いてあるのですが、これは何かくりが同じだということですか。

○スポーツ推進課長 平成29年2月17日の特別委員会におきまして、その他費用ということで、施設負担金、電柱移転補償費、CM委託費を含めて、その他費用として1億6,100万円余ということで御報告をさせていただいておりましたので、その表の時点との対比となっております。

○柴田博委員 最後に、さっき説明のあった備品の追加購入ですけれども、もう一度価格がどのくらいになるのかだけお願いします。

○スポーツ推進課長 ここに記載をさせていただきました1億4,973万2,000円余に対しまして、十数万円程度さらに増える見込みでございますのでお願いいたします。

○委員長 よろしいですか。ほかにいかがですか。

○牧野直樹委員 こういう結果が出て、結局、予定より1億数千万円安く建てられたという結果の報告だと思うのだけれど、たまたまCM委託というのが塩尻市で初めて採用したやり方だったので注目はしています。まだ評価というものはそちらから発表されていないのだけれど、この事業におけるCM委託契約はよかったのか、経費節減につながったのか、そういうことが具体的に分かるような御説明を、今日は無理だとしても、今後お願いをしたいと思います。そうすれば、その結果によって、これから市の大型事業はCM契約をやったほうがよくなるかなと、納得させるような御説明並びに資料の提出をお願いしたいと思います。以上です。

○スポーツ推進課長 ありがとうございます。今回のCM型の基本設計先行型のデザインビルド方式につきましては、まだ全ての総括をしているかというところ、これからの部分もでございます。ただ、大まかな趣旨といたしましては、牧野委員御指摘のとおり、事業費につきまして結果が残せたこと、また、通常ですとスケジュールの遅延であるとか品質の確保がままならなくなるというようなこともございますので、そこら辺の部分の概略につきましては、3月定例会の横沢議員の一般質問にお答えさせていただいたとおり、本当にコストも抑え、いつまでにどういう品質でというものを確保できたというところが一番の成果であろうとは考えております。また、牧野委員御指摘のとおり、今後の大型事業におきまして、こういったノウハウを生かせるように、我々としてもしっかり検証すべき事項を次の時代に残すように努めてまいりたいと考えておりますので、結果が定まった段階で、また議会の皆様とも共有させていただければと考えておりますので、よろしく願いいたします。

○委員長 副市長何か、この件についていかがですか。

○副市長 今、スポーツ推進課長から御説明したとおりでございます。私どももこの大型事業に取り組むに当たって、発注の仕方、それからCMの導入含めて、初めての経験でございました。ただ、今申し上げましたとおり、結果的には非常にスムーズに、しかも予定どおりに、コストも抑えながら進捗ができたのかなと思っております。場面場面でいろいろな総括の仕方があるかと思いますので、しっかり検証させていただいて、また御報告をさせていただきたいと存じます。

○委員長 牧野委員、いいですか。

○牧野直樹委員 はい。

○委員長 ほかにいかがですか。よろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

○委員長 それでは、ないようですので、新体育館建設事業の総事業費につきましては、報告を受け了承したということよろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

○委員長 それでは、そのように決定いたしました。

なお、当特別委員会は、本来ですと、9月定例会において決算を審査しなければいけないわけでございますが、新年度から予算決算特別委員会が常任委員会として発足いたしまして、議員全員が委員ということになりますので、決算につきましては、その委員会をお願いしたいと思います。なお、本日説明を受け了承したことから、調査及び審査に関する事項は終了となります。ただ、4月17日に竣工式典、翌日に開館イベントが計画をされておりますことから、当特別委員会は5月臨時会において、廃止の提案をさせていただきたいと思っておりますので、御承

知おきをいただきたいと思います。

その他

○委員長 その他何かございますか。事務局何かありますか。いいですか。

○スポーツ推進課長 申し訳ございません。最後をお願いでございます。4月17日につきまして、既に竣工式典の御案内を議員の皆様にお届けさせていただきましたが、ぜひ御出席をお願いしたいと思っております。当日は直接、総合体育館にお車でお越しただいて、駐車をしていただければと考えておりますので、よろしく願いいたします。

○委員長 では、皆さん、ぜひ出席していただけますようお願いいたします。

ほかにはよろしいですか。

それでは、以上をもちまして、新体育館に関する特別委員会を閉会といたします。大変御苦労さまでした。

午後1時29分 閉会

令和3年3月22日（月）

委員会条例第29条の規定に基づき、次のとおり署名する。

新体育館に関する特別委員会委員長

印